

キラリ

えたじま



江田島市出身 栗原 恵さん 江田島市子育て応援大使 就任

本市出身の栗原恵さんが、3月19日(休)に、「江田島市子育て応援大使」に就任しました。この度の大使就任は、結婚・子育てが未経験で不安を感じている方に対し、栗原さんの結婚・子育て生活を発信することで、結婚・子育てでイメージを形成し、不安を軽減することを目的としています。

今号から栗原さんの結婚・子育て生活の情報を広報えたじまで毎月連載します。市ホームページでは本人直筆の文を掲載しています。ぜひこちらをご覧ください。

次号では「江田島市子育て応援大使任命式」の様子を特集します。

栗原 恵

小学4年からバレーボールを始め、2001年に全日本女子に初選出。全日本女子のエースとして活躍し、「プリンセス・メグ」として親しまれた。アテネ・北京オリンピックに出場。2019年現役引退。引退後はスポーツキャスター、タレント、モデルとして活躍中。

2024年12月に第1子を出産し、現在子育てをしながら仕事をしている。

栗原恵の愛おしい時間 江田島市子育て応援大使の～私を強くも弱くもする～



◀市HPでは栗原恵さん本人直筆の文を掲載しています。

栗原恵さんの子育てについては、本人のインスタグラムをご覧ください▶



この度、地元江田島市の「子育て応援大使」に任命していただきました、栗原恵です。光栄すぎるお話しに驚きもありますが、とても嬉しく思っております。現在は息子も1歳2ヶ月、仕事に子育てに奮闘する毎日ですが、私が家族を持ち、このような大使を務めることができるなんて想像もしていませんでした。

バレーボールが私の全て、より良いプレーのために... という感覚で長年身体を酷使してきたので「身体も年齢的にも子供を授かることは難しいだろう」と思い込んでいました。そんな私が、自分の命にかえても守りたいと思える存在に出会えた奇跡に、感謝と幸せを感じる毎日です。最近では少しずつ意思疎通がとれるようになり「あの絵本とってきて」と言うと笑顔で持ってきてくれたり、名前を呼ぶと手をあげたり、笑顔で走ってきてハグをしてくれたり... と日々の成長に驚き感動しています。

そんな天使のようで怪獣(笑)でもある息子は、よく本棚から全ての本を出してくれます。それを私が片付け、また出しては片付け... と毎日5~6回は繰り返す、忍耐トレーニングをしてくれる新しいコーチのような存在でもあります(笑)

こんな日常も全てが愛おしく、幸せな限りある時間なのだと感じます。

これから私の育児日記のようなコラムを毎月発信していきますので、楽しみに読んでもらえたら嬉しいです。



江田島市公式LINE



質問に答え、受信設定がね

ほしい情報をお届け!

Q @ etajimacity

広報えたじま 第258号 (毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホームページでご覧になれます。

広報えたじま

